

肝炎・肝腫瘍における体細胞遺伝子変異の解析

1. 研究の対象

現在までに当院において肝炎・肝腫瘍性疾患で受診された方のうち、研究内容の説明を受けた上で、本人あるいは代諾者から文書で同意を頂いている方。

2. 研究目的・方法

肝炎・肝腫瘍の発生過程におけるゲノム異常を明らかにし、将来の治療対象となりうる異常なシグナル経路を明らかにする。肝胆膵腫瘍で引き起こす新たな体細胞変異や融合遺伝子等の同定を行う。更に、共同研究施設の解析データと比較・統合解析を行い実地臨床への還元を図る。

実施期間 2022年3月まで

2. 研究に用いる試料・情報の種類

診断あるいは治療のために外来、及び入院中に採取された血液・体液・組織等、あるいは過去に採取され保管されている検体等

個人情報とは連結可能匿名化を行った上で解析されるため個人が特定されることはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 山梨県立中央病院 ゲノム解析センター 望月仁

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）

-----以上